

「第47回消防救助技術千葉県大会」に千葉市消防局職員が出場します

千葉県内の消防救助隊員による救助技術の成果発表会である「第47回消防救助技術千葉県大会」に、千葉市消防局の職員が出場しますので、お知らせします。

1 大会の目的・主催

日頃鍛え抜いた消防救助技術を披露し、互いの知識・技術を競い学ぶことを通じて、複雑多様化する災害現場に即応できる高度な救助技術と強靱な体力・精神力を養い、研鑽を図ることを目的に、千葉県消防長会が主催する。

2 日時

令和4年6月1日（水）9：00～15：00

3 場所

千葉県消防学校（市原市菊間783-1）

4 参加隊員数

521人（千葉市消防局からは39人が出場）

5 訓練内容

（1）基礎訓練（2種目）

はしご登はん、ロープブリッジ渡過

（2）連携訓練（5種目）

ロープ応用登はん、ほふく救出、ロープブリッジ救出、引揚救助、障害突破

6 取材について

- （1）報道関係者の駐車場は、市原スポレクパーク（市原市菊間775番地）です。
- （2）車で来場する場合は、駐車票を車両フロントに提示いただくようお願いします。
- （3）会場到着後、受付にお立ち寄りください。

7 その他

感染症拡大防止のため、無観客で開催します。

なお、本大会は東京2020大会に伴う影響で、令和2年及び3年については開催しておらず、今年は3年ぶりの開催となります。



引揚救助の様子



障害突破の様子